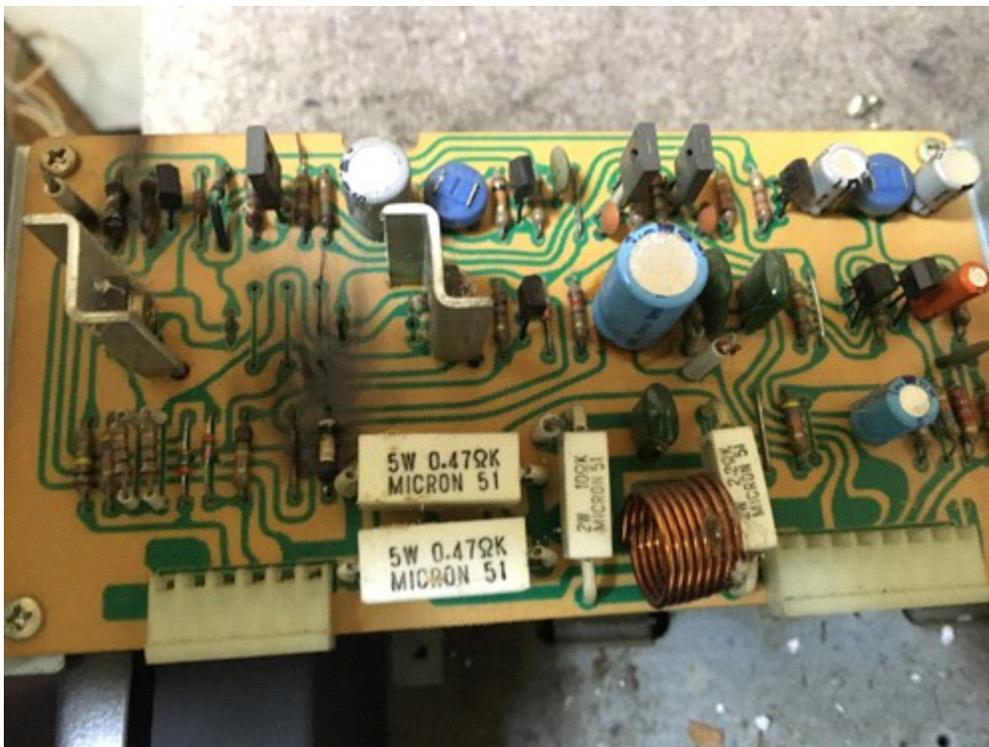


OPTONICA SM-3000

故障内容 電源入るが音が出ない

修理内容 ドライバー基板修理（抵抗交換、トランジスター交換、バリスタダイオード交換）最終段トランジスター交換、BIAS調整、DC調整、動作確認

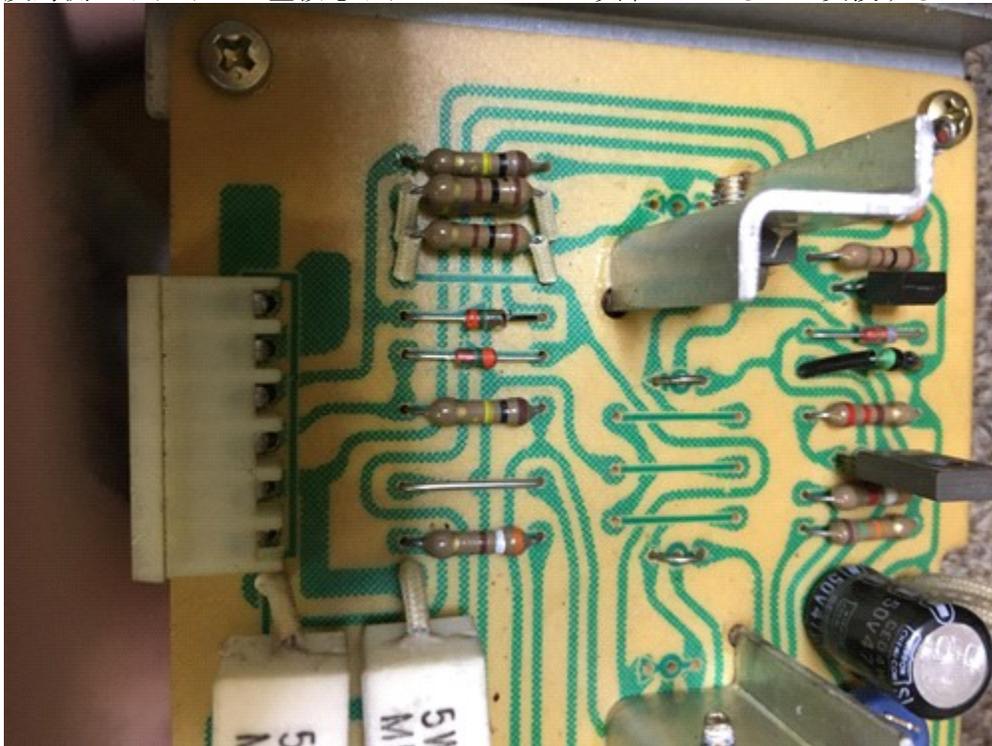
パワー段ショートのためドライバー基板が燃えている



ドライバー基板修理中



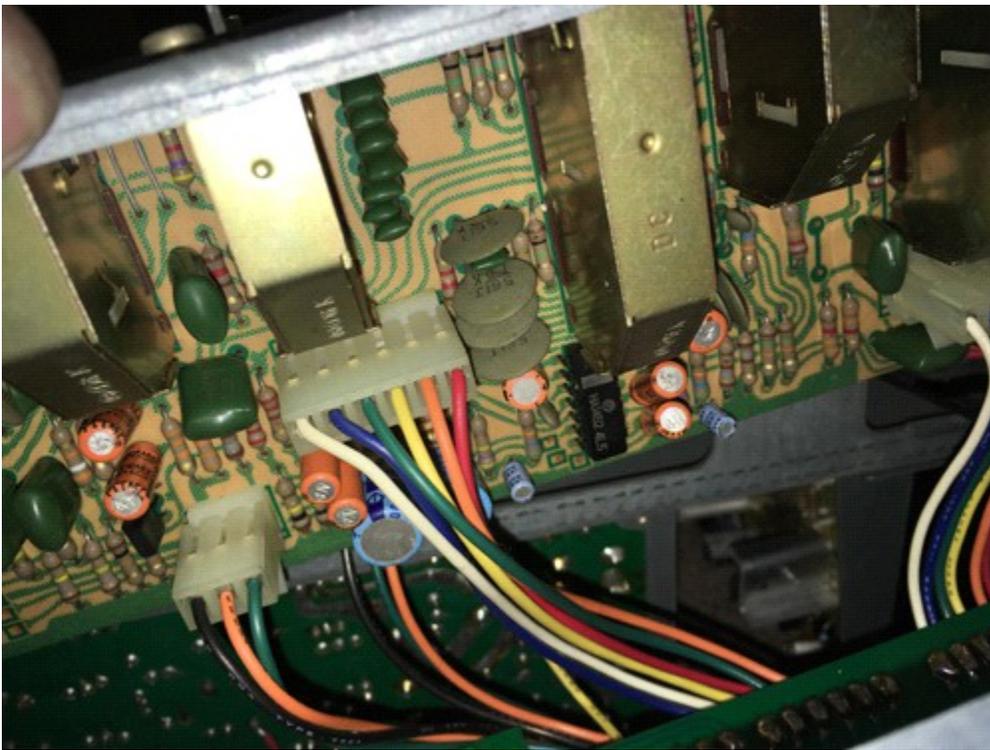
反対側のドライバー基板もトランジスターが故障しているので交換する



バリスタダイオードは手持ち品を使用する（希少品）



セレクターやトーンなどの接触不良を改善する



ノブも清掃しておく



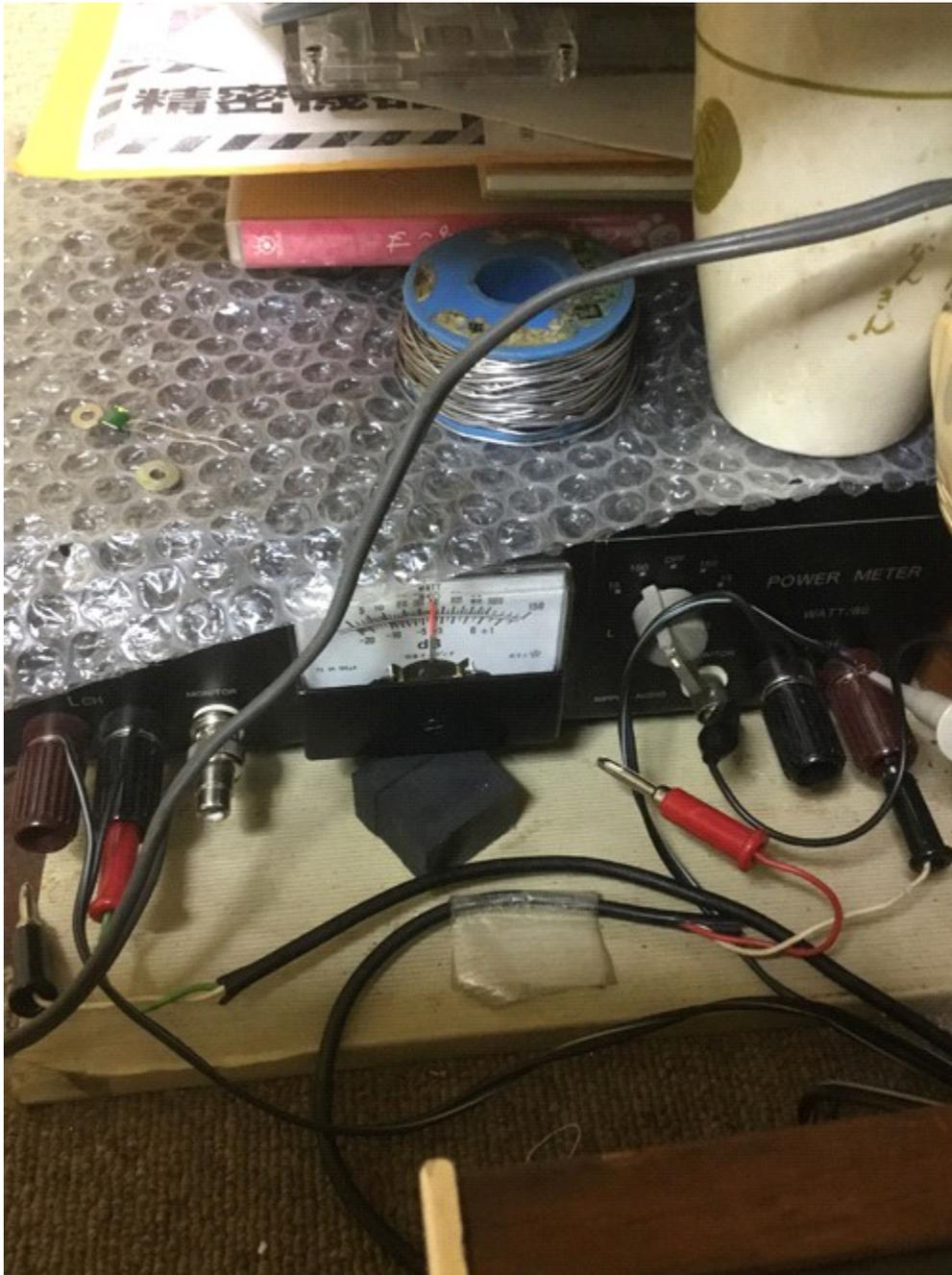
最終段取り付け、アイドル電流を調整する



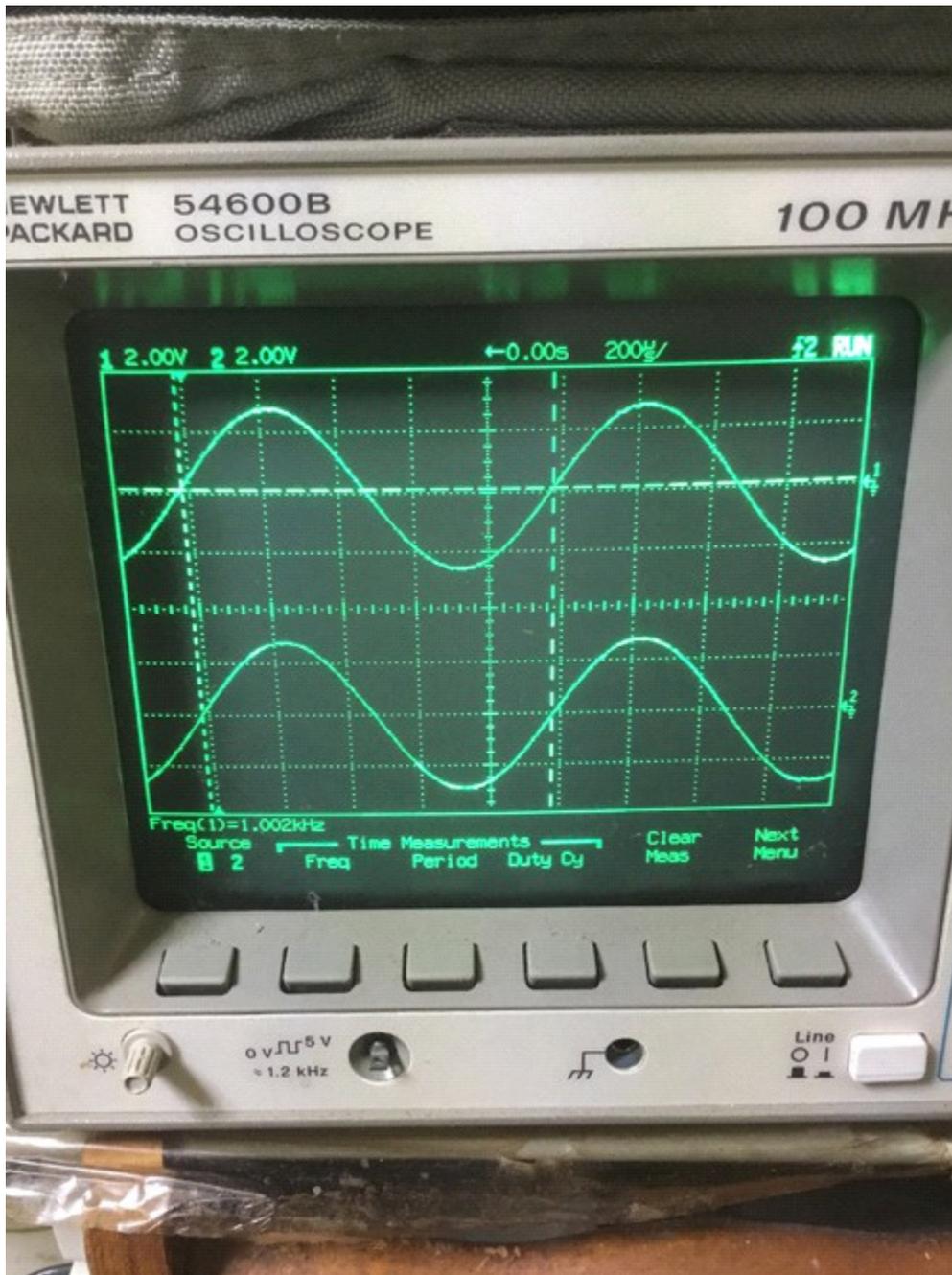
信号を入力して動作の確認をする



限界は43W程度でカタログ値と同じ



左右とも問題なく出力を確認しました。(1kHz 43W+43W 8Ω負荷)



弊社では個人様・業者様を含め年間数百件の修理等を行っております。
修理等をお考えの方は [こちら](#) をクリックまたは、TEL 011-522-7822
オーディオ買取センター 修理係 までお問い合わせください。